



ドリコム (3793)

2023年3月期 第3四半期決算

2022年10 - 12月

GIR Earnings View



- 同社は2023年1月30日引け後に2023年3月期第3四半期決算および通期業績予想の修正（後述）を発表。
- 第3四半期（10-12月期）の売上高は25.8億円で前年同期比11%減、営業利益は4.9億円で同9%増。売上高はやや伸び悩んだものの、主カタイトルを中心に売上構成が改善したことから営業利益は着実に増加した。
- 一方、親会社株主に帰属する四半期純利益は1.1億円で同54%減となった。これは運用中の1タイトルに関して関連するソフトウェア資産の一部減損を実施したため。
- IPタイトル『ONE PIECEトレジャークルーズ』は今期第1四半期から好調に推移してきたが、第3四半期に入り落ち着いてきた模様だ。しかし、同タイトルを含め運用中の11ゲームタイトルのうち、10タイトルが着実に利益を計上しており、不採算の1タイトルの赤字額もわずかの模様である。この結果、概ね巡航速度で営業・経常利益を積んできたと言える。

2023年3月期
第3四半期概要

- 今回、同社は通期業績見直しを見直した。売上高・当期純利益を下方修正、営業利益・経常利益を上方修正している。
- 修正要因は、予定していた自社配信ゲーム3タイトルのリリースを今期から来期に変更したこと、主カIPタイトルが概ね堅調に推移していること、第3四半期に減損を実施したことである。
- 通期売上高は130億円から107億円へ23億円減額修正。予定していた新規3タイトルのリリース時期の変更が主因である。
- 営業利益は20億円から22億円へ2億円増額修正。新規3タイトルの利益貢献を除いたものの、既存タイトルが概ね堅調に推移していること、および研究開発費が従来計画比減少するなどによる。経常利益も2億円増額されている。
- 親会社に帰属する当期純利益は12億円から11億円へ1億円減額。経常利益の増額があるものの、第3四半期に実施した減損が響いた形だ。
- なお、修正後においても前期比増収増益の見通しで、1株あたり5円の年間配当（期末配当）見直しには変更はない。

通期業績見直しの修正

2

GIR Earnings View (cont.)

- 通期予想の修正を踏まえた第4四半期（1-3月期）の見通しはやや弱含みである。
- 売上高は23.2億円で前年同期比5%減、営業利益は0.9億円で同42%減、親会社株主に帰属する四半期純利益は0.7億円の赤字（前年同期は0.5億円の赤字）とされる。
- 第4四半期は主カタイトルのイベントが少なく他の四半期と比較して売上高が落ち着くことと、研究開発費が前年同期比増加することが主因で、概ね妥当な想定と考える。
- 次に、リリースが順延された自社配信ゲーム3タイトルの状況を点検する。
- 第一に、『GGGGG』は2023年1月に国内でオープンベータテストを実施しており、進捗を確認できる。2023年（来期）リリース予定。
- 第二に、『Wizardry Variants Daphne（ウィザードリィ ヴァリアンツダフネ）』は2023年3月末までに市場テストを実施する予定で、こちらも進捗していると言える。こちらも2023年（来期）リリース予定。
- 第三に、『未発表タイトル（スタジオレックス開発）』は具体的な情報は発表されなかったが、リリース時期が延期となった。
- これらに続き2023年リリースが予定される2タイトルについて情報開示があった。一つはモバイルゲーム『悪魔王子と操り人形』、もう一つがPC・コンソール向けゲーム『Tokyo Stories』である。

2023年3月期
第4四半期以降の見通し

3

4

新規事業の進捗

- 着実な進捗が伺える。
- 新規事業のうち出版事業では、2022年10月以降ライトノベルレーベル「DREノベルス」が毎月刊行されている。このうち12月刊『ブレイド&バスタード -灰は暖かく、迷宮は仄暗い-』は反響が大きく重版が決定となった。また、2月にはドリコムメディア大賞《金賞》受賞作である『袂い屋令嬢ニコラの困りごと』を刊行予定である。
- Twitterを活用したファンコミュニティ促進サービス『Rooot』は引き続き順調に拡大している。
- Web3領域における事業化探索も継続している。



- 今回の決算発表では通期業績の修正が行われた。自社配信ゲーム3タイトル新規ゲーム3タイトルのリリースが来期以降に順延されたものの、今期の業績は主力IPの好調に支えられて高い増益率と利益率を実現できそうだ。
- 来期の業績の鍵は、言うまでもなく遅れている新規ゲーム3タイトルの収益化になる。これがうまくいけば、その後のゲームのパイプラインが見えてきていることと、新規事業の順調な立ち上がりを踏まえ、同社が掲げる売上高年率+20%成長と営業利益率15%維持という持続的成長目標が現実味を高める。同社の企業価値を考える上で重要な転換点をむかえることになるのか、注目度が高まると思われる。

まとめ

5

財務データ (連結：四半期毎)

		損益計算書											(百万円)	
決算期	FY	FY	FY 03/2022					FY 03/2023					旧通期 会予	新通期 会予
	03/2020	03/2021	Q1	Q2	Q3	Q4	通期	Q1	Q2	Q3	Q4予想			
売上高	10,150	11,841	2,661	2,523	2,893	2,450	10,528	2,927	2,873	2,579	2,319	13,000	10,700	
前年比	-5%	17%	-19%	-12%	-3%	-9%	-11%	10%	14%	-11%	-5%	23%	2%	
売上純利益	2,192	3,997	1,040	957	1,023	776	3,797	1,308	1,321	1,058				
前年比	53%	82%	-3%	8%	-9%	-16%	-5%	26%	38%	3%				
売上純利益率	21.6%	33.8%	39.1%	38.0%	35.4%	31.7%	36.1%	44.7%	46.0%	41.0%				
販売費および 一般管理費	1,575	1,944	536	494	570	605	2,205	491	530	566				
前年比	-22%	23%	21%	7%	17%	10%	13%	-8%	7%	-1%				
営業利益	617	2,053	504	463	452	171	1,591	817	790	492	99	2,000	2,200	
前年比	-	233%	-19%	8%	-28%	-54%	-22%	62%	71%	9%	-42%	26%	38%	
営業利益率	6.1%	17.3%	18.9%	18.4%	15.6%	7.0%	15.1%	27.9%	27.5%	19.1%	4.3%	15.4%	20.6%	
経常利益	636	2,019	492	448	439	160	1,541	810	737	477	74	1,900	2,100	
前年比	-	218%	-19%	6%	-29%	-56%	-24%	64%	65%	9%	-54%	23%	36%	
当期純利益	711	1,625	300	311	241	-45	807	521	534	110	-66	1,200	1,100	
前年比	-	128%	-36%	-13%	-49%	-114%	-50%	74%	72%	-54%		49%	36%	
当期純利益率	7.0%	13.7%	11.3%	12.3%	8.3%	-1.8%	7.7%	17.8%	18.6%	4.3%	-2.8%	9.2%	10.3%	

出所：会社有価証券報告書および会社IR資料をもとにGlobal IR, Inc.作成



財務データ (連結：通期)

一株当たりデータ							(連結)
決算期	FY 3/2017	FY 3/2018	FY 3/2019	FY 3/2020	FY 3/2021	FY 3/2022	
発行済株式総数(千株)	14,371	28,742	28,819	28,894	28,976	29,073	
EPS	29.7	-7.2	-60.5	25.0	57.0	28.3	
EPS調整後	29.7	-	-	25.0	56.9	28.3	
BPS	113.2	106.7	47.9	74.2	132.9	159.1	
DPS	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	

キャッシュフロー							(百万円)
決算期	FY 3/2017	FY 3/2018	FY 3/2019	FY 3/2020	FY 3/2021	FY 3/2022	
減価償却費	214	299	462	382	627	537	
営業活動によるキャッシュフロー	846	-79	78	691	3196	1603	
投資活動によるキャッシュフロー	-456	-1,958	-123	-101	-1140	-1766	
財務活動によるキャッシュフロー	1,345	2,288	-271	-1,188	969	-388	

財務データ							(%)
決算期	FY 3/2017	FY 3/2018	FY 3/2019	FY 3/2020	FY 3/2021	FY 3/2022	
総資産利益率(ROA)	16.7	-0.4	-16.8	9.5	25.2	16.0	
自己資本利益率(ROE)	35.5	-6.6	-78.3	41.0	55.0	19.4	
自己資本比率	47.0	33.2	19.6	32.9	39.5	46.9	

出所：会社有価証券報告書を基にGlobal IR, Inc.作成

Note：百万円以下四捨五入、小数第二位四捨五入 *Global IR, Inc.の計算による



Integrity & Sustainability

2023年1月31日

免責事項

本レポートは、掲載企業のご依頼によりGlobal IR, Inc.が作成したものです。
本レポートは、情報提供のみを目的としており、当該企業株式への投資勧誘や推奨を意図したものではありません。
本レポートに記載されている情報及び見解は、Global IR, Inc.が信頼できると判断した情報源から得、または公表されたデータに基づいて作成したものです。その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。しかしながら、正確性、客観性を重視した分析を心がけ、最終的な中立性・独立性には最善の注意を払っています。また、当該企業経営者等とのディスカッション、および独自のリサーチに基づき、我々が投資家にとって重要と思われる視点をGlobal IR, Inc.のオリジナル・オピニオンとして提供しています。Global IR, Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。当該企業株式への最終的投資判断はあくまでも自己の判断・責任でお願いします。